

(別添資料1)

事業所名

キッズルーム ラディッシュ

支援プログラム

作成日

7 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		障害のある方とその家族がその人らしく地域で生活できる支援を行う。									
支援方針		お子さん一人ひとりが少しずつ各々の潜在的な能力や可能性を上げていけるよう支援を行い、自立した生活が実現できることを目指していく事業所でありたいと考えています。									
営業時間			9 時		0 分から		17 時		0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・ 毎日の健康管理と必要な対応を行います。 ・ 登降所時の身辺処理（靴の用意や着脱、荷物の整理、提出物の管理など）を利用者自身に合わせ実施し、習慣化出来るように支援しています。 ・ 1日の流れや、イベントの説明などは視覚支援を用いるなど、利用者自身に分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことが出来るよう支援します。									
	運動・感覚	・ 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。 ・ 体操やストレッチ、散歩、遊具など必要に応じて本人の能力に合わせた運動の機会を提供します。									
	認知・行動	・ 色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、本人の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。 ・ 認知の偏りを把握し、適宜支援を行うことで拘りや忌避感を軽減できるように支援します。 ・ 本人が認知、解釈しやすいように構造化など環境を整え、ストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。									
	言語 コミュニケーション	・ 絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・ 集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、必要に応じて職員が間に入り援助、支援します。									
	人間関係 社会性	・ 集団活動を通して、ルールや順番を守ること、協調した関わりを持てるよう支援します。 ・ 他者との適正な距離感を把握が出来るように、適宜声掛けを行い、他者との良好な関係形成を支援します。 ・ 集団の中での役割などにより本人の自尊心を高められるよう支援を行います。									
家族支援		・ 連絡帳や送迎時の会話などで情報共有を行います。 ・ 必要に応じて面談する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。					移行支援		・ 学校、施設等への情報共有・提供を行います。 ・ 移行支援会議・カンファレンスへの参加を行います。		
地域支援・地域連携		・ 関係する放デイや児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図ります。 ・ 通所支援連絡会へ参加し密な連携を図ります。					職員の質の向上		・ キャリアに応じた職員研修（新人、中堅、管理者） ・ 法定研修(マナー・接遇、虐待防止・人権擁護) ・ ケース検討会		
主な行事等		・ 夏祭りや秋祭りなど季節に合わせた行事を行います。									